

# 平成23年度 福山市立誠之中学校 学校経営方針

校長 石井 秀 憲

## 1. 本校のミッション (使命)

保護者や地域から信頼され、校区の小学校を卒業する多くの生徒が、  
夢と目標を持って入学したいという学校づくり  
(地域の生徒が地域の学校で育つための、教育内容の充実及び学習環境の確立)

## 2. ビジョン

○目指す学校像 **「面倒見のよい」学校**  
あらゆる場面で「誠之中三かけ」(気にかけて、声かけ、手をかける)を推進する学校  
○目指す生徒像 **夢を持ち、目標に向かって頑張る生徒**

## 3. 学校教育目標

豊かな心と確かな実践力・体力を持ち、  
たくましく21世紀を生き抜く生徒を育てる。

## 4. 経営方針 (具体的学校像)

- ・ 学校教育目標の徹底した実現を目指す学校
- ・ 「生徒のために」を中心に据え、組織的に取り組む学校
- ・ 教職員も共働共育を旨とし、互いに学び合い、高まる学校
- ・ 学校生活が充実感に溢れ、本校を誇りとすることができる学校
- ・ 地域保護者と連携を密にし、開かれた学校として愛され、信頼される学校

## 5. 基本方針

- I 知・徳・体の基礎基本の徹底
- II 学校経営体制の確立

## 6. 重点目標と研究主題

**全ての教育活動をライフスキル教育に集約することで、高いセルフエスティーム (健全な自尊心=個人の感覚・有能性の感覚・絆の感覚) の生徒を育成する**

### 【研究主題】

「セルフエスティーム (健全な自尊心=個人の感覚・有能性の感覚・絆の感覚) を柱としたキャリア教育の創造」

—— 全ての教育活動をライフスキル教育に集約させて ——

\* 「高いセルフエスティーム」とは、何事にも前向きに意欲的かつ積極的に取り組んでいこうとする意欲や心を持った状態を言い、「健全な自尊心」とも言い換えられる。

特に、「ライフスキル教育」では個人の感覚・有能感の感覚・絆の感覚を大切にしており、これらをも高めるスキルとして4つのスキル (目標設定・意志決定・コミュニケー

ション・ストレス対応)を設定している。

本校ではこの4つのスキルをライフスキルの授業の時にだけ取り組むのではなく、教育活動の場全てにおいてスキルアップする教育を実践することで、高いセルフエスティームを育成し、基礎基本をしっかりと身に付け、自らの夢と目標を持ち、日々意欲的に頑張る生徒の育成を目指す。

#### 【そのために】

- ・まずは教職員自らが自らのセルフエスティームを高めるべく研鑽と実践に努める
- ・指導者の指導力の向上を図ることで、基礎基本の徹底と学ぶ意欲の育成に努める
- ・道徳教育の充実や生徒が盛り上げる行事を通して、豊かな心と規範意識を育む教育の推進に努める
- ・体力づくりの推進や部活動の充実により、健康と体力の向上に努める
- ・全職員が、全ての教育活動を支える母体としての学校経営体制の確立に努める

## 7. 具体的重点取組内容

### \* 全ての教育活動をライフスキル教育の視点で\* 【全分掌・全職員】

#### I 確実な授業実践と校内授業研究の充実

【教育実践局：教務部】

【教育研究局：教育研究部】

- ・授業に於いても「誠之中三かけ（気にかけて、声かけ、手をかける）」を推進  
(実践することで一人ひとりに丁寧で細かな指導を)
- ・シラバスに沿った実践と検証  
(漏れのない指導, 計画的な指導) 変更は協議後, 届!
- ・指導と評価のための指導記録の記入と蓄積  
(確実な記入, その時間での生徒の反応や様子も記入を!)
- ・評価活動の推進と充実  
(毎時間到達目標の提示, 確実な評価活動)
- ・専門分野の研鑽  
(新学習指導要領の確認・各種研修会や研究団体への積極的な参加)
- ・校内授業研究の実施と充実  
(全校体制での研究授業・明確な視点と継続性のある研究)
- ・まずは、**英語の力を全校体制でつける**  
(授業だけでなく、全校体制で)

#### II 生活規律の徹底と不登校対策・生徒指導の充実

【教育実践局：生徒指導部】

【教育研究局：不登校対策部】

- ・心情的つながりのある人間関係づくり, 学級集団作り (生徒同士, 生徒と教師)
- ・ボランティア活動の積極的推進 (ライフスキル教育, 地域・生徒会等との連携)

- ・ 基本的生活習慣や規律 3 要素の徹底と規範意識の育成
  - \* 規律 3 要素 ・自ら挨拶をする ・時間を守る ・環境を整える
- ・ 「生徒指導三つ (つくる つたえる つながる)」の推進
  - (つくる) 組織的な生徒指導の確立と推進
  - (つたえる) 報告・相談・連絡の徹底, 組織的な情報の共有化
  - (つながる) 「誠之中三かけ (気にかけて, 声かけ, 手をかける)」の推進, 全員での統一した指導
- ・ 生徒指導の充実と問題行動の減少
  - (確実な生徒実態の把握, 毅然とした指導, 指導記録簿の作成)
- ・ 不登校対策の充実
  - (不登校生徒の削減と未然防止, 主任や相談室任せでない組織的な取り組み)
- ・ 学級, 学年を単位とした**集団作りへの取り組みの推進**
  - (助け合い, 注意し合える風土づくり)

### III 健康の増進と体力の向上

【教育実践局：進路健康安全部・生徒指導部】

- ・ 体力づくりメニューを取り入れ体育科授業や部活動の推進
- ・ 基本的生活習慣や健全な食習慣の定着を目指した指導の推進
- ・ 部活動顧問や外部コーチなどの指導による**部活動の活性化と部での指導の徹底**

### IV 主幹教諭・主任・主事を中心とした分掌の有機的機能化

【企画委員会・主幹教諭・各主任主事】

- ・ 企画委員会の充実 (起案方式の徹底, 報告書の全員配布)
- ・ 報告, 連絡, 相談の徹底と指導, 指示系統の確立
- ・ 分掌間の連携の充実
- ・ 起案方式の徹底実施
- ・ 分掌内での人材育成

### IV 教育公務員としての自覚とプロ意識の高揚 【全職員】

- ・ センター研修や研修会等への積極的な参加
  - ・ 校外研修還元書の作成と全校への還元
  - ・ 服務規律の徹底
- (教育公務員としての自覚, 体罰・飲酒運転・セクハラ等, 個人情報, 交通事故他)

## 8 本年度のキーワード

**「凡事徹底」** 当たり前を徹底して行い, 当たり前以上の成果を！！

**「ボランティア」** ボランティア活動の企画と多数の生徒による実施！！

**「英語力の向上」** 学習習慣とやれば出来るという自信！！

**「部活動の活性化」** 参加者増の取り組みと部活での指導の徹底  
(生活面・学習面等)